

リングO2用アプリについて



リングO2(計測機本体)はアプリと併用し継続したデータ結果を集計、モニタリングすることにより、リングO2の良さを最大限に活用することができます。無料のアプリを2種類を提供しております。それぞれのアプリの特徴をご理解の上、リングO2を活用ください。



「ring o2」アプリ

リングO2内に保存されているデータをアプリに転送し確認できるアプリです。リングO2の各種設定などが出来ます。



「spo2Checker」アプリ

リングO2の装着者が測定中のデータとグラフを見れるアプリです。

ご注意:

Bluetooth信号が切れる可能性のある場所での用途には使用しないで下さい。

	ring O2 	spo2Checker 
リングO2に保存されているデータのアプリへの転送/表示	あり	なし
リングO2で測定中のデータの表示(モニター)	数値	数値/グラフ
モニター中に他のアプリを使用すると	モニターが停止 再開するにはアプリとリングO2を再起動する必要あり	継続してモニターしている画面が消えていてもモニターが継続される ご注意: STOPを押すまでアプリは動作し続け電池を消耗します
スマホの振動機能	なし	あり
アプリ内のデータ保存/削除	あり	なし
リングO2の設定	日時の自動設定 振動の設定など	なし
アプリ内のデータの外部出力	グラフを絵(jpgデータ)として出力可能 CSV出力なし	なし

spo2Checkerアプリを使用中のデータはリングO2内に保存されています。Ring O2 アプリを利用してデータを保存出来ます。

対応機種

注: 他のアプリの干渉や使用状況などにより正常に動作しない可能性があります。

iOS12.4以降のiPhone、iPad、iPod touch

Android 4.4 以上 Bluetooth 4.0 BLE 付き
2014年モデル以降のスマートフォン (docomo, au, SoftBank)
Wifiモデル(GPSなし)のタブレットでは動作しません



「Ring O2」アプリの準備と説明

Apple iOS

Google Android

アプリのダウンロード

方法1

APP Store で「ring o2」と入力してダウンロード
[ring(スペース)o(オー)2]

方法1

PLAY ストアで「ring o2」と入力してダウンロード
[ring(スペース)o(オー)2]

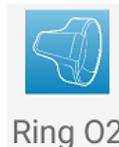
方法2

QRコードスキャナー
アプリでスキャン



方法2

QRコードスキャナー
アプリでスキャン



スマートフォン/タブレットの準備

BluetoothをONにして下さい



BluetoothをONにして下さい



リングO2との接続方法

1. アプリをクリックします
2. リングO2のボタンを押し、ONにします
3. 初回だけ次のようなメッセージが表示されます
4. 接続しようとしているリングO2のシリアル番号をクリックしてください アプリと接続されます



シリアル番号はパッケージの横と
本体の裏に記載されています

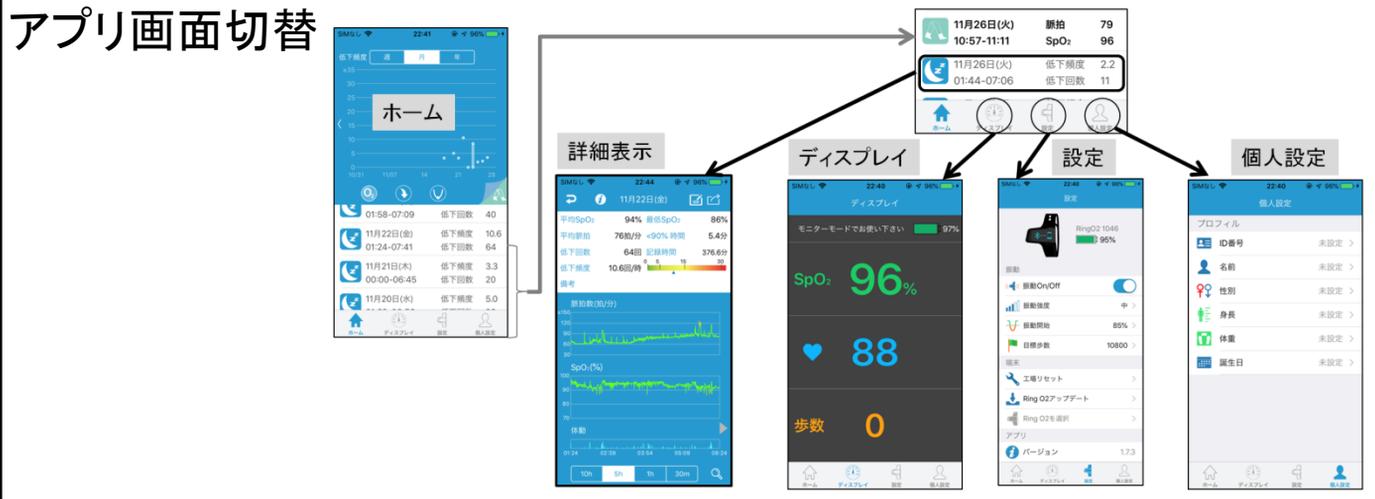


(2回目以降は、シリアル番号をクリックしなくても接続が自動的につながります)

Ring O2アプリ画面の説明

iPhone画面で説明します
iPhoneとAndroidでは少し
レイアウトなどが違います

アプリ画面切替



アプリ画面説明



トレンドグラフの表示期間の選択

この例では低下頻度が選択されている

トレンドグラフの選択
低下頻度、低下回数、最低SpO2

トレンドグラフのモードの選択

データの削除
(オフラインモードで)
データを左にスライドして表示される削除ボタンで個別データを削除出来ます。



グラフの転送

この機能を利用してデータをPCなどに保存して下さい。削除操作でデータを溜まりすぎないようにしないと取込が出来なくなります。

備考に記入

インフォメーション

ホームに戻る

Androidの場合のグラフ幅の選択
グラフ上で左右にピンチアウト/インを

iPhoneの場合グラフ幅の選択

値の表示
縦線を移動して表示位置を選択出来ます



振動の設定

On/Off
強度調整

下限SpO2値の設定

目標歩数の設定

リングO2の設定

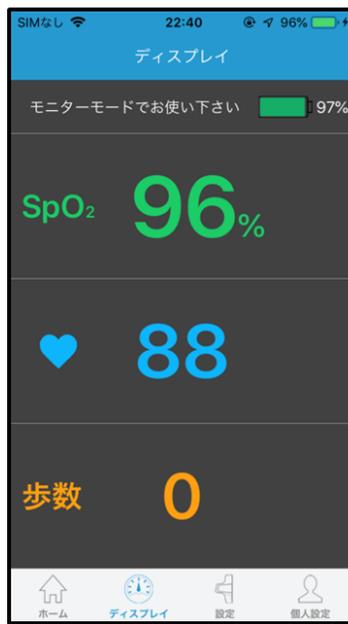
バージョンアップ

データ削除/設定リセット

オフライン表示のみで使用可能
複数のリングO2のデータをと取込んだ場合、表示したいシリアル番号を選択出来ます。

表示されているシリアル番号を左にすらすらと出てる削除ボタンでデータを全削除出来ます。

アプリのバージョン



「spo2Checker」アプリの準備と説明

Apple iOS

Google Android

アプリのダウンロード

方法1

APP Store で「spo2checker」と
入力してダウンロード
[spo(オー)2checker]



方法2

QRコードスキャナー
アプリでスキャン

方法1

PLAY ストアで「spo2checker」と
入力してダウンロード
[spo(オー)2checker]



方法2

QRコードスキャナー
アプリでスキャン

スマートフォン/タブレットの設定

BluetoothをONにして下さい

BluetoothをONにして下さい
位置情報もON(許可)して下さい

spo2Checkerアプリとの設定と使い方

設定画面



1. アプリをクリックします
2. 表示画面の右下の「設定」ボタンを押します
3. 設定画面の下に表示される条件を決めます
SpO2値範囲、表示時間、バイブレーション(開始のSpO2値)
注意: Androidは「SET」ボタンを押さないと選択した条件は反映されません
4. リングO2をONにしてモニターモードにして下さい()マークが表示中にボタンを押してM1に変えます)
5. 設定画面の上の「RINGO2検索」ボタンを押してリングO2を検索します 注: ボタンは「再検索」と表示される事もあります(Android)
6. リングO2のシリアルが表示されましたらクリックして下さい
7. 「START」ボタンを押すと表示が開始されます

設定画面



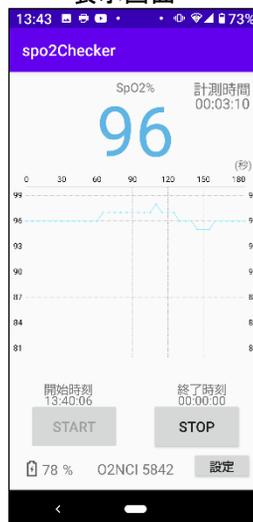
表示画面



表示について

- グラフは計測開始からの秒数で表示されます
- 経過時間が表示時間を超えるまで左端は0秒になります
- 表示時間を超えた場合は、古い方のデータが隠れていきます
- アプリは最大4時間のデータを覚えていきます
- 4時間以内の隠れたデータはスクロールして表示できます
- ピンチング(画面上で2本指を離したり近づけたりする)を行うとグラフを拡大/縮小出来ます
 - 時間軸とSpO2値軸の両方が可能
 - 注意: 時間軸を拡大した場合、左端が現在時間になっていない場合は、新しいデータはグラフより右に隠れたままになります **最新時間のデータが一番右になるようにするが、一番縮小した状態でご利用下さい**
- リングO2のBluetooth電波が切れると「-」が表示されますが、経過時間のカウントが止まります Bluetoothが再接続されると表示が再開されますが、経過時間は不正確になります
- センサが外れたり、コネクタが外れると「NG」が表示されバイブレーションします
- 「STOP」ボタンを押した後、「START」を押すと新しいグラフの表示が始まります
- 「STOP」ボタンが押されるまでアプリは動作を継続し、スマホの電池を消耗します

表示画面



ご注意: アプリは「STOP」を押すまで動作し続けますのでお気をつけください

リングO2はこのアプリとスリープモードでも繋がります 電波を出し続けて動作時間が短くなります

よくあるご質問

リングO2とアプリが繋がらない

下の機種に依存しない解決法

BluetoothをOn=>Off=>On操作する

スマートフォンを再起動する

iOSの場合、

全体のBluetoothがOnになっていない

設定=>Bluetooth=>オンにする

(iOS13)アプリのBluetoothがOnになっていない

設定=>RingO2アプリ=>Bluetooth=>オンにする

Androidの場合(wifi タブレットはご利用になれません)

全体の位置情報がOnになっていない

(例: Ver. 7の場合) 設定=>Bluetooth=>Onにする

(例: Ver. 10の場合)設定=>位置情報=>Onにする

アプリの位置情報がOnになっていない(Ver. 6以降)

(例: Ver. 7の場合)設定=>アプリ=>Ring O2=>権限=>位置情報をOn

(例: Ver. 10の場合)設定=>位置情報=>アプリの権限=>RingO2=>許可

値が低く出る

指の血行等の個人差で低い値が出ることが場合があります 値が高く出る

指をお選び下さい

解決しない場合は別売の指先センサをご利用下さい

ご購入の場合は弊社にご連絡下さい

途中で測定が止まっている

測定中にセンサと指の間に隙間が出来たりすると途中で止まります

より太い指をお選び下さい

コネクタが外れても止まります

0/0と表示されてデータが取り込まれない

ring O2アプリに取込んだデータ量が許容範囲を超えています

ホーム画面の一つ一つ削除するか一括削除して下さい

個別削除 - ホームのデータを左にスライドする

一括削除 - 設定の「Ring O2を選択」を押して、表示されたRing O2を左にスライドする

アプリ内の許容データ量を確保できるまで削除しないとデータの取込が

復活しません

防水ですか?

本品は防水・防沫仕様ではありません。 ご注意ください

清拭する場合は柔らかい布または綿に水または消毒用アルコールを含ませて、よく絞ってから行ってください

推奨

アプリにデータが溜まりすぎると反応が遅くなったり、データを取込まない現象が発生する場合があります

小まめにデータを削除される事をお勧めします

ホーム画面のリストをスクロールし、削除するデータを左スライドすると削除ボタンが表示されます

グラフの画像データはメールなどに添付して送る事が出来ます この機能を用いてデータをPCなどに転送して保存、管理が出来ます ホーム画面のデータを選択すると画面の右上に矢印付きの口のアイコンが表示されます これをクリックするとデータを転送出来ます

用語説明

SpO ₂ とは	動脈血中のヘモグロビンの何%に酸素が結合しているかを示します 安静時で、正常では96%以上、90%未満は呼吸不全の状態とされています
平均SpO ₂	測定時間内の動脈血酸素飽和度 (SpO ₂) の平均値
最低SpO ₂	測定時間内の動脈血酸素飽和度 (SpO ₂) の最低値
低下回数	睡眠時間内にSpO ₂ 値がベースラインから3%以上低下した回数
<90%時間	測定時間内にSpO ₂ 値が90%未満になった合計時間
平均脈拍	測定時間内の脈拍数の平均値
記録時間	測定開始から終了までの時間
低下頻度	睡眠中の1時間当たりの平均低下回数を低下頻度と表現しています 回数が少ないほど状態は良好で、多くなるほど不良となります